

ほたる出張勉強会アンケート(社会福祉法人ふじの里)

参加者:34名

アンケート協力者:29名 回収率 85%

開催日時:平成26年6月11日(水)16:30~17:30

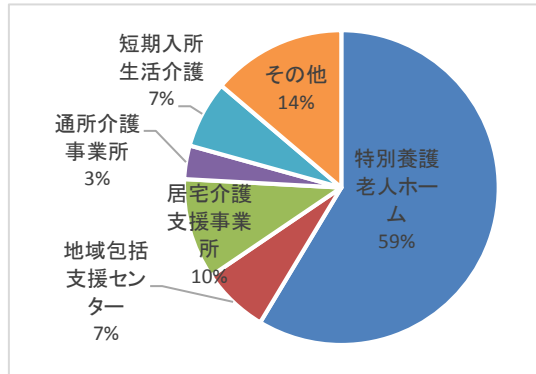
場所:特別養護老人ホームふじの花荘

テーマ「精神疾患の基礎知識(統合失調症・うつ病・認知症)」

講師 山形県立鶴岡病院 精神科認定看護師(精神科薬物療法看護専攻) 若松健也先生

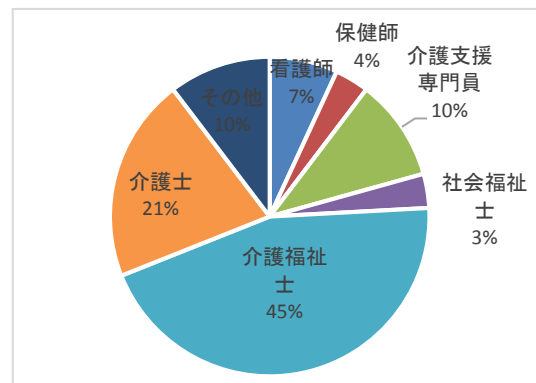
所属

特別養護老人ホーム	17
地域包括支援センター	2
居宅介護支援事業所	3
通所介護事業所	1
短期入所生活介護	2
その他	4
合計	29



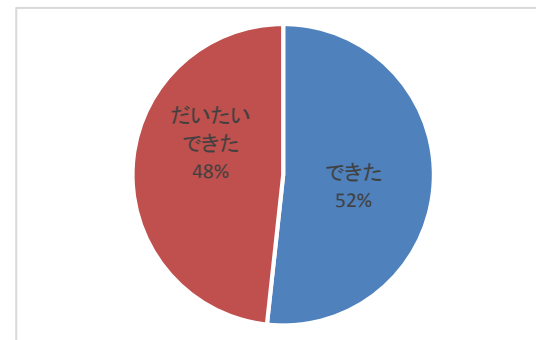
職種

看護師	2
保健師	1
介護支援専門員	3
社会福祉士	1
介護福祉士	13
介護士	6
その他	3
合計	29



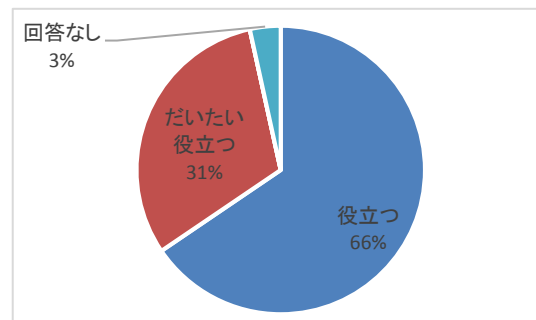
1、勉強会の内容は理解できましたか？

できた	15
だいたいできた	14
あまりできなかった	0
できなかった	0
回答なし	0
合計	29



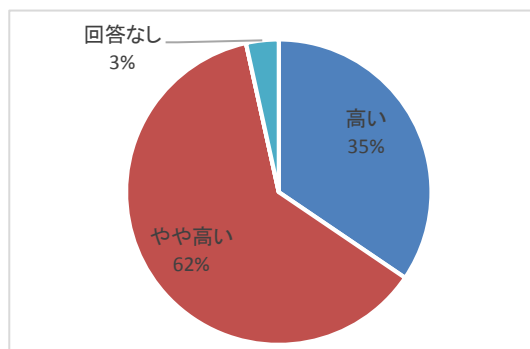
2、勉強会で学んだことは、実践の中で役立ちますか？

役立つ	19
だいたい役立つ	9
あまり役立たない	0
役立たない	0
回答なし	1
合計	29



3、勉強会に参加して全体的な満足度はどの程度でしたか？また、その理由をお書きください。

高い	10
やや高い	18
やや低い	0
低い	0
回答なし	1
合計	29

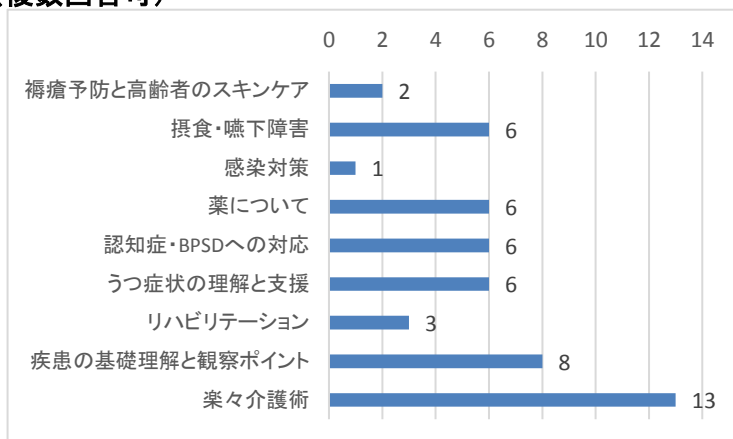


(理由)

- ・業務の為になる。知識が増える。
- ・精神疾患とのかかわり方、気を付けるべき点など再確認、再認識できた。
- ・対応の仕方がいまいよくわからなかったが、研修で理解できたから。
- ・事例にあるような方がいたので試してみたいと思いました。
- ・分かっているつもりでも改めて聞く事で振り返りや自分の介護の反省などになる。
- ・説明等細かくお話ししてくれた。
- ・ただレジメをなぞっているだけで、統合失調症とうつの違いや対応が分かりにくかった。
- ・同じような症状と思いがちだった。3つの精神疾患の病状が具体的に書かれていて比べることができ、わかりやすく、ためになった。
- ・疾患の細かい特徴を学ぶ事ができ勉強になった。今後もまたやってほしい。
- ・入居者との関わり方が理解でき良かった。
- ・精神疾患を抱える利用者への対応の仕方が少しは分かった。
- ・実際に精神疾患に近い人と話をする機会があるために役に立てればと思います。
- ・具体的な事例についての話がきけたこと。
- ・興味のある内容だったので。
- ・ちょうど受けている研修も関係し、改めて現在の自分の対応を見直すことができた。
- ・個々に症状は違うと思うので、その都度の対応の仕方があると思われるため。
- ・現在その場面にあたっているの。

4、今後取り上げてほしいと思うテーマについて。(複数回答可)

褥瘡予防と高齢者のスキンケア	2
摂食・嚥下障害	6
感染対策	1
薬について	6
認知症・BPSDへの対応	6
うつ症状の理解と支援	6
リハビリテーション	3
疾患の基礎理解と観察ポイント	8
楽々介護術	13
その他	0
合計	51



5、その他、研修内容に関する意見や感想などご記入ください。

- ・ 問題行動に対して、スタッフの考え方や見方を変えることで気持ちを切り替え、ゆとりのある対応ができるのだと感じました。スタッフの誠実な態度、ていねいな声掛けが大切だと改めて思いました。
- ・ むやみにはげましたり、言葉かけが難しくどのように対応すればよいか分からない部分が多くあったが、今回の研修に参加し、精神疾患の方の思いや気持ちがどういうものなのか分かることができたので、研修に参加して良かったと思いました。
- ・ 訴えやナースコール対応が大変な方がいます。その方の不安な気持ちや嫉妬に対して言葉で対応していたのですが、言葉より態度で示すことが大切と教えて頂き、今後に生かしたいと思います。
- ・ 事例についてアセスメントを勉強することができて、今後についての対応が分かった。
- ・ 周りの利用者さんの対応にも応用できるかと思いました。分かっていたことも改めて思い起こしなどできました。ありがとうございました。
- ・ 一つ一つていねいに説明してくれて、今後聞いたことをいかしていきたい。ありがとうございました。
- ・ 精神疾患の方の気持ちが少しわかりました。
- ・ グループの中に統合失調症の入居者がいるので、対応の仕方に大変役立ちました。またかと思わずにこれからの対応を行っていきたいと思いました。
- ・ とても勉強になった。
- ・ 具体的な事例があったことで、より詳しく学ぶことが出来ました。
- ・ 同じような症状と思いがちだった3つの精神疾患の病状が具体的に書かれていて、比べることができ、わかりやすくなった。
- ・ 改めて疾患の特徴を学ぶことができた。実際、事例にもあったようにナースコールの頻回が利用者に対しての対応(楽になる考え)が勉強になりました。介護現場でも今後活かしていきたい。
- ・ 精神疾患の基礎知識を学ぶことが出来、大変勉強になりました。
- ・ 悪いところばかりに目がいきがちだが、それ以外もみて対応していきたいと思った。自分の身を守るためにも“楽になる考え方”で、考え方を少し変えて対応していきたい。
- ・ 精神疾患を抱える利用者の意見、考えを傾聴することの大切さを学びました。
- ・ 精神科にうまくつなげられない場合など、うまい方法があればありがたいです。
- ・ かかわりのポイントのところで「興奮や口調の荒さは不安や不信の裏返しのこと」、これは自分の言動に対して、今一度振り返ることができました。学ぶことが多くありました。
- ・ 日々業務をしている中で傾聴することの難しさを身にしみています。受入れよう、理解しようと思う気持ちで耳を傾けて業務に生かしたいと思います。
- ・ とても勉強になりました。ありがとうございました。
- ・ 興味ある内容だったので良かったです。業務にも反映できる研修内容だったと思います。事例等詳しく解説されて分かりやすかったです。
- ・ 数名方当てはまる方がいました。それぞれの対応をしていますが、今日の勉強会でまた少し違う考え方で接していきたいと思います。
- ・ うつ病と認知症の違いについて分かりやすく教えていただけて良かった。
- ・ うつ病と認知症の違いなど、内容が細かく勉強になった。とても分かりやすい研修会の内容でした。